

目次

I.	総括研究報告	
	危険ドラッグ等の濫用防止のより効果的な普及啓発に関する研究	1
	井村伸正（公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター）	
II.	分担研究報告	
1.	大麻の成分に関する文献調査	17
	花尻瑠理（国立医薬品食品衛生研究所 生薬部第3室）	
2.	欧州における産業用大麻の現状について	41
	花尻瑠理（国立医薬品食品衛生研究所 生薬部第3室）	
3.	カナダにおける医療用大麻の実態	55
	鈴木 勉（星薬科大学薬学部）	
4.	米国における大麻規制の現状	161
	船田正彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部）	
5.	大麻関連成分の生体作用に関する文献調査	169
	船田正彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部）	
6.	大麻の有害性と医療適用への可能性に関する調査研究	175
	山本経之（長崎国際大学薬学部）	
7.	薬物濫用防止のより効果的な普及啓発に関する社会薬学的研究	191
	鈴木順子（北里大学薬学部薬学教育研究センター 社会薬学部門）	
	参考資料	
	ドイツ連邦共和国 麻薬取引に関する法律（黒澤睦 監訳）	